

栗石の
教育行政 **生涯学習** **歴史文化**
学術 **スポーツ**

情報が満載!

教育しずくいし

栗石中学校国際交流海外派遣事業
 ～モンパリエ歴史民俗資料館前で記念撮影～
1月4日(月)～14日(木)



クイズとアンケートに答えると、栗石の美味しいものが当たる!?

協賛懸賞クイズ・資料館「今月の一品」(4ページ)

〈今月のプレゼント〉

食の匠と野菜ソムリエが地元食材を使用して手作りメニューを提供する農家レストラン・産直「葉菜Cafe」さんおすすめ「本日のランチ (日替わり)」



正解者の中から2名様に進呈します。

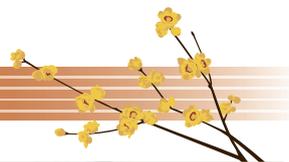


平成26年度家族読標語コンクール入選作品 学校名の学年は26年度当時のものです

読みたいに 印象かわる 物語

〔CONTENTS〕

- ★できごと紹介(12・1月のトピックス)……………2
- ★特集……………3
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報……………4～5
- 図書館/懸賞クイズ/施設・講座・講座案内等
- ★教育行政・学校のページ……………6～7
- 定例会レポート/シリーズ「輝」等
- ★対談・編集担当「N」の小部屋……………8



〔12月26日〕

平成27年度一般財団法人雫石町体育協会表彰式を行いました。

この表彰は、県民体育大会などの県大会及び各種東北大会で優勝、国民体育大会などの全国大会で優勝や上位入賞という成績を収められた個人・団体を毎年表彰しているもので、今回は8団体と14個人を表彰しました。なお、表彰の詳細につきましては町体育協会 HPからご覧いただけます。



〔1月12日～21日〕 **「小学校適正配置基本計画」の「変更」に係る説明会を開催しました。**



南畑小学校の様子

学校教育課では、「雫石町小学校適正配置基本計画」の「変更」に係る説明会を統合対象の8小学校で開催しました。

今回の説明会では、統合対象の3地区（西山、御明神、御所）ともに平成28年4月を目途に統合することとしていた「基本計画」を変更し、統合の目標時期について、御所地区は平成29年4月、西山、御明神地区は平成30年4月と延期したこと、さらには3地区それぞれに設置する「統合準備委員会」の役割を含めた今後の進め方などを説明しました。

「統合準備委員会」では、最初に「統合の時期」と「統合に使用する校舎」を決定し、その後、校歌、校章スクールバスの運行形態など、統合に関する具体的な内容を決定する予定です。

今回の説明会では、統合の目標時期に関する質問が最も多く、事務局では「目標時期は、統合準備委員会で決定していただく内容に含んでいるので、変更した計画と一致しない可能性もあります。」と回答しています。

統合準備委員会参加への合意をしていない、上長山、西根、橋場小の会場でも合意に向けた前向きな話し合いが行われました。学校教育課では、統合準備委員会参加への合意をいただき、今年度中に統合準備委員会設置に向けた事前協議を実施したいと考えています。

〔1月22日〕 **第1回御所地区小学校統合準備委員会が開催されました。**

御所地区小学校統合準備委員会（以下、「準備委員会」という）では、委員長に南畑小学校区樹沢行政区代表の舩澤誠一さん、副委員長に大村小 PTA 副会長の村田実さんと安庭小 PTA 会長の吉田博輝さんを選出していただきました。舩澤委員長からは「子ども達にとってより良い教育現場を作るため、各地区の皆さんと協力して頑張っていきたい。」とのお言葉をいただきました。



その他には、開催時期、協議内容等については学校教育課が事務局となり委員長及び副委員長とともに話し合って決定すること（以下、「役員会」という）、準備委員会委員は準備委員会の承認をもって増減すること、準備委員会が出された質問には役場庁舎内で協議し責任のある回答をすること、準備委員会で協議された内容は「教育しずくいし」に掲載すること、等が確認されました。次回の準備委員会の開催日は、2月上旬に開催する役員会で決定しますが、3月末までの開催を想定しています。

学校教育課では「児童にとってより良い教育環境とは何か」を第一に考え、一人でも多くの方に納得していただけるような「小学校統合」を実現できるよう努めてまいります。

〔1月22日～24日〕

第52回東北中学校スキー大会で佐藤詩帆選手（雫石中3年）が見事優勝！



表彰式の様子



佐藤詩帆選手

宮城県大崎市で開催されたアルペン競技女子大回転で佐藤詩帆選手が、1本目、2本目ともにトップタイムで滑走し、見事優勝を果たしました。

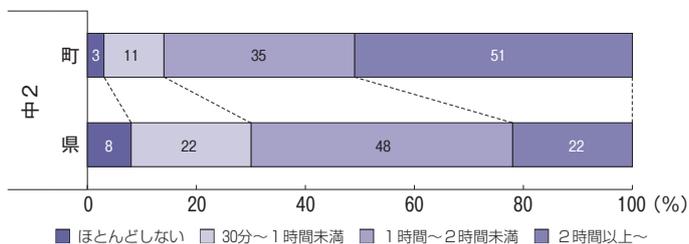
また、秋田県仙北市で開催されたクロスカントリー競技・女子距離リレー（3キロ×3人）では、雫石中学校（高橋杏美選手・小田綺花選手・上川原遥選手）が準優勝という成績を収めました。女子リレーチームの写真はP 6に掲載しています。

その他、こんなことがありました…

〔10日〕平成28年雫石町成人式開催。詳細は広報しずくいしに掲載しています。〔13～21日〕町内小中学校始業式。

【学習時間について】 学校の授業以外で、1日にどのくらいの時間勉強をしますか。（土日を除く）（※数値は％）

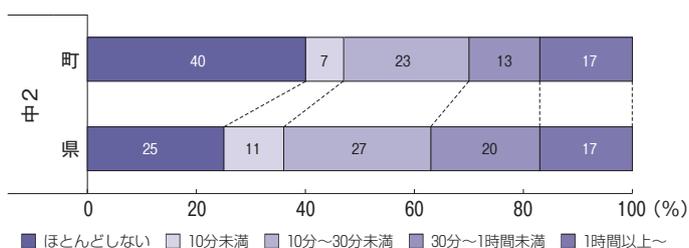
時間	学年		中2	
	小5	町	県	町
2時間以上～	15	11	22	51
1時間～2時間未満	51	54	48	35
30分～1時間未満	28	29	22	11
ほとんどしない	6	6	8	3



小学5年生では、学校の授業以外で1～2時間勉強をすると回答している児童が54%に上ります。また、中学2年生では、学校の授業以外（塾などを含めて）に2時間以上勉強をするという回答が51%となっており、放課後にも机に向かう時間が確保されていることが分かります。学校での授業はもちろんですが、学習した内容の定着には家庭学習が欠かせません。この取組みを継続させていきましょう。

【読書時間について】 学校の授業以外で、1日にどのくらいの時間読書をしますか。（土日を除く）（※数値は％）

時間	学年		中2	
	小5	町	県	町
1時間以上～	16	13	17	17
30分～1時間未満	25	23	20	13
10分～30分未満	35	43	27	23
10分未満	14	10	11	7
ほとんどしない	10	11	25	40



小学5年生では10～30分未満の読書時間が最も多く43%となっています。また、中学2年生でもほとんど読書はしないという生徒の割合が40%に達しており、10分未満の割合も含めるとおよそ半数近くの生徒が、学校以外の場所では読書をほとんどしていないという結果となっています。読書は全ての学習の基礎であり、知識の情報源でもあります。家庭でも親も本を手取る時間を意識してつくるなど、家庭での読書習慣を家族ぐるみで身に付けたいものです。

【いじめに対する意識】 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。（※数値は％）

回答	小5	中2
そう思う	88	86
どちらかといえば、そう思う	11	13
どちらかといえば、そう思わない	1	1
そう思わない	0	0

【相談相手について】 自分が悩んでいることがあったとき、だれに相談することが多いですか。（※数値は％）

回答	小5	中2
家族	59	39
学校の先生	2	2
友達	23	47
その他	3	4
相談する人はいない	13	8

いじめについては90%近くの児童生徒がいじめは悪いことであると回答しています。しかし、成長著しいこの時期は些細なことが子どもの気持ちを不安定にさせることがあります。万が一いじめを見たり聞いたり、そうした苦しい状況に陥ってしまった場合はどうすればいいのでしょうか。児童が悩みを相談する相手として最も多いのは小学5年生が「家族」、中学2年生が「友達」と回答しています。夕食の食卓や一日の終わりに「今日はどうだったの？」と声をかけるだけでも、子どもにとっては気持ちが楽になるかもしれません。忙しい生活の中であっても子どもとの食事、語らいの時間を増やし子どもと過ごす時間を持ちたいものです。子どもが相談したくなるような雰囲気をつくるのが、「相談する人はいない」という回答を減らすことにつながるでしょう。

【問い合わせ】 学校教育課（692-6412）

今月の一冊・イベント情報 ー 雫石町立図書館 ー

【HPアドレス】 <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2015112300014/> 【電話】 019-692-5959

読書の壺 今月のこの一冊

『脚本集 橋場 よき』佐々木 正志/著
(株式会社ジェイクランプ)

雫石に恩返しをするという
思いで、雫石の歴史・伝説・
風俗を題材として第1～10回
の雫石町民劇場の脚本を執筆
した筆者が、その10年分の脚
本をまとめて発刊した書籍で
す。また、筆者が町教育長時
代に手がけた教育VTR「御
祝儀」の脚本なども掲載して
います。郷土愛に満ちた、こ
の脚本集を是非お読みくださ
い。



聞いて楽しいおはなし会

幼児・小学生対象 しずくいしおはなし会

日 2月27日(土) 10:00～10:30 場 町立図書館
「鬼のおくりもの」金田 喜兵衛/作
「おにたのぼうし」あまん きみこ/文

乳幼児対象 たんぼぼおはなし会

日 2月18日(木) 10:30～11:30
場 中央公民館
・えほん「ハリーのセーター」
・紙芝居「おおきく おおきく おおきく なーれ」
・パネルシアター「おつむてんてん」
・工作「おひなさまをつくりましょう」 ほか

乳幼児対象 つどいの広場「たんぼぼおはなし会」

日 3月4日(金) 10:30～11:00 場 健康センター

お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】 9:00～17:00
(水・金曜日は18:00まで)

【2月・3月の図書館休館日】

2月15、22、29日
3月7～18、22、28日

【企画展】感動。スポーツ[ウィンタースポーツ編]

～好評開催中！ 2月28日(日)まで～

ウィンタースポーツを知って希望郷いわて国体を楽し
みましょう！



蔵書点検作業のため休館します

【期間】 3月7日(月)～3月18日(金)

・返却は図書館玄関前のブックポストをご利用ください。
・ネットでのご予約は可能です。
(事前に窓口で登録が必要です)

蔵書点検前に朗報！

蔵書点検前の下記期間中、1人10冊まで貸し出します。
(通常日は7冊まで)

【期間】 3月1日(火)～3月6日(日)

クイズとアンケートに答えて、雫石の美味しいものを当てよう！

協賛懸賞クイズ・知ってる？資料館「今月の一冊」



【問題】写真は、「あるもの」を作るための道具一式です。
採取した原木を鉈(なた)で適当な大きさにし、鉈(かんな)
をかけて削り、成形して仕上げます。かつては農家の副
業として盛んに作られ、雫石の特産品とも言われた「あ
るもの」とは何でしょうか？

(ア) 熊の木彫り彫刻 (イ) 南部曲り屋 (ウ) 木杓子

【協賛懸賞品ご提供者】 農家レストラン・産直 葉菜Cafe
(雫石町御明神南黒沢50 / TEL019-613-8488)

ご提供ありがとうございました！

正解者の中から抽選で、本日のランチ(日替わり)を2
名様に差し上げます。

【応募要項】 はがき・FAXまたはメールで①答え ②郵便番
号・住所 ③氏名(当選時、本名掲載を希望しない場合ペン
ネームを併記) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥今月号の感想 ⑦
今後取り上げてほしいテーマなど を記入し、2月26日(金)
(必着)までに社会教育課「教育しずくいし」担当あてに応
募してください。応募は1人1回限りとなります。

・はがきのあて先：〒020-0595 雫石町千刈田5-1
・FAXのあて先：019-692-1311
・メールのあて先：shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp
クイズの正解と当選者は3月号で紹介いたします。お楽しみに！

《1月号協賛懸賞クイズの正解・当選者発表！》ご応募ありがとうございました！

正解：(イ) 黒曜石……………今月号もたくさんのご応募お待ちしております！

当選者：茅橋 昭男さん(町内) / 村田 邦子さん(町内) / 高橋 淳さん(町内)

お店の自慢の一品を紹介してみませんか？懸賞品の協賛を募集中！詳しくは社会教育課(692-6413)まで。

講座・教室 参加者募集

中央公民館・料理教室「厨房レッスン」

2色の押し寿司で彩る春の食卓♪

- 日時 3月16日(水) 10:00~13:00
- 場所 中央公民館・調理実習室
- 講師 町食生活改善推進員連絡協議会のみなさん
- 定員 先着20人
- 費用 1人500円
- 申込 3月8日(火)までに中央公民館へ



(692-4181/受付:平日8:30~17:15)

*無料託児室をご希望の方は事前にお申込みください。

御所公民館「リメイク教室」

型紙もテキストも使わないソーイング講座です。ご自宅に着なくなった衣類はありませんか?リメイク術で甦らせちゃいましょう!

- 日時 2月23日(火)、25(木)、27日(土)
- 全3回 10:00~16:00

※講座の進み具合により、時間が短縮、延長する場合があります。

- 場所 御所公民館・大会議室
- 講師 小赤澤 直子さん



- 対象・定員 町内在住または勤務の方・先着20人
- 費用 500円
- 持ち物 昼食、ソーイングセット、使わなくなった洋服や着物、ミシン(お持ちでない方も参加できます)
- 申込 2月19日(金)までに御所公民館へ

(692-2214)

~第32回岩手山3くファミリーマラソン

2月15日より参加受付を開始します。~

毎年全国各地から多くの方々にご参加をいただいているこの大会。爽やかな風が吹き新緑あふれる5月の雫石の街をこの機会に走ってみませんか?

- 開催日 5月15日(日)
- 会場 町営体育館・陸上競技場
- 申込方法 インターネットまたは郵便振替
- 締切 (インターネット) 4月1日(金)
- (郵便振替) 3月25日(金)当日消印有効



郵便振替の場合、大会パンフレット発送センター(03-3714-7924・土日祝日除く10時~17時)までお電話していただき、必ず返信用封筒を入れて書類をお取り寄せください。

詳しくは、大会公式ホームページをご覧ください。
(<http://www.iwatesanroku-marathon.jp/>)



~平成28年度スポーツ安全保険加入申込受付中~

公益財団法人スポーツ安全協会岩手県支部ではスポーツ安全保険の加入申込みを随時受付しています。

- 対象 4人以上で構成する社会教育関係(スポーツ・文化・ボランティア等)のアマチュア団体
- 補償内容 団体の活動中及び往復中に起きた傷害、賠償責任、突然死の場合の葬祭に係る費用
- 補償期間 平成28年4月1日午前0時~平成29年3月31日の正午まで(※4月1日以降の申込みは、申込みをした翌日の午前0時~平成29年3月31日の正午までが適用期間となります。)
- 年間掛金 活動内容・種目及び構成年齢により異なります。詳しくは、町営体育館内の体育協会事務局(019-692-5030)へお問合せください。
- 申込 町営体育館で申込用紙を随時配布しています。

~ 教育委員会諮問機関 委員を公募します ~

機 関 名	図書館協議会(利用者代表委員)	町文化財保護審議会(公募委員)
委員の役割	図書館の行う図書館奉仕について意見を述べ、運営に関する事項を審議します。	文化財の保存及び活用に関し、町指定の可否など、重要な事項を調査審議します。
募集人員	1人	若干名
任 期	平成28年4月1日から2年間	
募集期間	2月20日(土)~3月10日(木)	3月17日(木)必着
応募資格(次の項目すべてを満たす方)	①20歳以上 ②応募日現在、町の他の附属機関の委員になっていないこと ③平日の日中に開催する会議(年2回)に出席できること	①20歳以上 ②応募日現在、町の他の附属機関の委員になっていないこと ③平日の日中に開催する会議(年1回程度・不定期)に出席できること
応募方法	下記の必要事項を記入の上「図書館協議会委員募集」と明記し封書で送付するか、メール(tosyokan@office.town.shizukuishi.iwate.jp)またはFAX(692-5959)で応募ください。 ①住所 ②氏名 ③生年月日 ④性別 ⑤連絡先電話番号 ⑥図書館についての考え	下記の必要事項を記入の上「町文化財保護審議会委員希望」と明記し封書で送付するか、町ホームページの応募フォームで応募ください。 ①住所 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤電話番号 ⑥応募動機
その他	選考結果は、3月24日(木)ころ申込者本人あてお知らせします。	
申し込み・問い合わせ	〒020-0555 雫石町上曾根田114番地 雫石町立図書館(692-5959)	〒020-0595 雫石町千刈田5番地1 雫石町教育委員会社会教育課(692-6413)

シリーズ「輝」
No.128

額に汗して働く喜びを

上長山小学校 校長 目時 雄二

上長山小学校は全校児童による米づくりの活動を行っています。学校の前に広がる水田の一角をお借りして、地域産業の体験学習と地域の方々との交流活動として、長年もち米の栽培に取り組んできました。

今年度も、4月の種まきから始め、特別講師のPTA会長さんから苗を育てるための種まきの仕方を教えていただき、苗を育ててもらいました。暑い日差しの中、5月末、全校児童による田植えには、PTAや祖父母、老人クラブ、地域の方が応援に来てくださり、子供たちは泥んこになりながらしっかり手で植えることが出来ました。その後、管理をお願いして秋の豊作を待ちます。



秋晴れの稲刈り



おいしいお餅を味わった収穫祭



全校児童による田植え

9月、黄金色の稲は大きく実り頭を垂れ、いよいよ収穫の時期です。秋晴れの中、稲刈りにも多くの方が応援に来てくださり、3年生以上は刈り取り、低学年は運搬と役割を決めながら刈り取られた稲は天日干しをした後に脱穀しました。収穫されたもち米は、紅白のお餅になって学習発表会を参観にいらした方へのプレゼントや児童の活動を支えてくれた皆さんをお招きしての収穫祭でお餅になって登場し、たくさんの人を笑顔にしました。一緒に汗して働く活動を、これからも大事にしていきたいと思います。

子どもたちの力作を紹介します

しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—



2年 齋藤 光煌
「さつまいもほり」

○さつまいも掘りは、とても楽しかったです。さつまいもの色塗りでは、1つの色だけでなく、いろいろな色を塗りました。掘ったさつまいもを見ているようにするために目の向きを工夫しました。上手に出来て良かったです。

◆10月の初め、青空の下、近くの畑で1・2年生がさつまいも掘りをしました。さつまいものきれいな紫色に、子どもたちは感動しながら掘っていました。そのことを思い出しながら楽しく描きました。



4年 松原 希佳
「ひみつがいつぱいコロコロゲー」

○私は、でこぼこな道やひみつの扉などを工夫しました。特に難しかったところはビー玉が勢いよく進んでしまったり、思いがけない道に行ってしまうたりするところです。いろいろなコースが楽しめるようにつくることができました。

◆この「コロコロゲー」は「ビー玉が転がる仕組みを使って、楽しく遊べるものをつくる」という工作です。希佳さんは、「橋」や「すべり台」、「シーソー」などを組み合わせ、スリルある楽しい作品を作りました。



6年 桐山 はる菜
「自画像」

○ほおなどの高いところはうすい色で、鼻のわきや首のかげになっているところはこい色でぬり、顔や首の色が全部同じにならないように工夫しました。初めて「自画像」をかきましたが、画面いっぱい上手にかくことができ良かったです。

◆水の量や配色に気をつけて丁寧に仕上げることができました。顔の色以外にも、髪の毛、服の色なども影になっているところ、光が当たっているところの違いがわかるように塗ったので、はる菜さんのいきいきとした表情が表現できました。



おはなしの雫のみなさん

今年度の図書館事業功労者表彰(主催:岩手県図書館協会)、雫石町教育委員会表彰を受賞したおはなしの雫の代表を務める上野寿美子さんにおはなしを伺いました。

(N) おはなしの雫はどのような経緯で結成されたのですか?

(上野寿美子さん:以下(上)) 町立図書館主催の読み聞かせ講習会があり、30人程いた参加者から有志で結成しました。その前から「たんぼぼおはなし会」という幼児向けの読み聞かせグループがあって、そのおはなし会で活躍していた方々がどちらにも参加ということで5人、講習を受けた方々が6人入って、対象を小学生にすることにしたため、全く別の団体で作りました。



(N) 平成16年に結成されて、それからずっと月一回のおはなし会を続けられているんですね。現在のメンバー構成は?

(上) 今10人所属していて、40代の方がひとりと、あとはみんな60代以上ですね。主婦の方や退職された方、男性も2人います。

(N) 研修会などは自主的にされたりするんですか?

(上) それぞれ月1回の勉強会とおはなし会が定例ですね。勉強会はおはなし会に持って行く本をみんなで検討します。あとは、自分で見つけた本を持ってきて、みんなで読んで楽しんでいます。

(N) 会に参加している中での楽しさや魅力は?

(上) やっぱり子どもの笑顔かしら。子ども達に、わくわくする絵本の世界を一冊でも多く紹介したい、というのがみんなの想いでしょうから。あとは、町内ではよく声をかけられるんですが、この前初めて町外で「おはなし読んでくれた人だよ。」って男の子に声をかけられて、お母さんに紹介してくれて、なんかほわっとしました。「ああ、この子は本読んでくれるんだな。」と思って。あと、「これからおはなし会ですか?頑張ってる。」って小さいときから読み聞かせでお会いしてきた中学生が声をかけてくれるんですよ。だけど、おはなし会に人が集まらないのが悩みの種ですね。ゲームとか、今は子どもの楽しみがいろいろありますよね。

(N) おはなし会の選書のポイントは?

(上) 季節も考えるし、子どもが読んでみて楽しいとか、広げて見せながら読むのでそれに合う絵と、絵の大きさ・色彩も選ぶんですね。自分一人で読むにはいいんだけど、読み聞かせには向かないという本も結構あるんですよ。

(N) どうして読み聞かせに興味を持たれたんですか?

(上) お誘いがあったというのもあるんですけど、やっぱり好きですね。絵本を自分の子どもに読んでやるのも好きだし。

(N) 多くのお母さんは子どもが小さい時読み聞かせしますよね。

(上) ……と思ってたけど、今はテレビがね。幼児用番組があっ

て、子どもも見てますよね。その時に、周りの大人と一緒に楽しんでやらないと脳が働かないと昨年度の教育振興運動実践交流会の講演で聞いて、「うわー、怖い。」と思って。例えば、テレビを見ている時に、テレビと子ども1対1だと脳が働かないけれども、周りの大人が「これ、〇〇だね。」って一言声をかけるだけで、脳が働いてくるんですよ。

(N) 雫石の子ども達にどんな願いを抱いていますか?

(上) 雫石は自然も豊かだから、四季を感じながら心も豊かに一緒に育ててほしいな、と。それにはやっぱり子どもが言った時に大人が共感しないと。子どもが「お母さん、山、綺麗だね。」って言っても、お母さんが「うん。」って言わなかったら、意味もない気がするので、10秒でいいから一緒に「すごいね。」って言ってくれると、もっと心が広がっていくんじゃないかなと思います。

(N) 町民のみなさん全体に伝えたいことはありますか?

(上) なんとなく今は個人の生活に入りつつあるので、近所付き合いから、一步横のつながりが大切なのかしらって。という自分も一番苦手なところだけど、本当に心の中では思っていますね。あとは、やっぱり**第4土曜日10:00~幼児・小学生を対象に図書館でおはなし会しています**、ということと、**気軽に声かけていただければ子ども会でもどこでもおはなし会のボランティアで出かけます**、というのを宣伝したいです。

(N) 対象範囲が広いですが、小さい子から小学校6年生までおはなし会に行ってもいいということなんですか?

(上) そうですね。一応プログラムは出すんですけど、来た子どもたちを見て本を替えています。



(N) ほかに何かありますか?

(上) 子どもにたくさん本を読んであげてください。わからないだろうって言わないで。ブックスタートもお手伝いしているんですが、この頃の赤ちゃんは読み聞かせを聞いてくれますね。いいことばかり言っていますが、失敗したって思うこともあるんですよ。「今日のプログラム、ダメだったー。」って反省していました。

(N) ベテランの方でも…。一人一人反応も違いますもんね。

(上) 子どもたちが感想を話してくださるときがあって、「私と全く違うところが好きだったんだ。」とか。そうすると、またその本の読み方が違ってくるのね。ここが好きと言われたらと思うと、今度は違う読み方をするかもしれないというのはあります。子どもに教えられるというか、そういうところがありますね。

(N) 貴重なお話、ありがとうございました。

あとがき

イベントづくりの秋を乗り越えて、やっと一息と思ったら、2月もイベントが集中! 今年、世界アルペン記念大会に加え、スノーボード大会(2/10~11)やモーグル大会(2/20~21)も当町で開催されます。各種大会を観戦しながら、ご自身もウィンタースポーツを楽しむのはいかがでしょうか? 詳細は町HPで! (N)

おはなし会の読み聞かせの様子を撮影してきましたが、シーンによって工夫された読み方に、続きが気になってドキドキ、ワクワク!! 「これはなにかな?」という問いかけに、子供たちも楽しそうに答えていて、読み聞かせというのはただ本を読む・聞くではなく、子どもと楽しく対話ができるツールなんだなと感じました。(KA)

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」2016(平成28)年2月号(2月10日発行)

編集・発行 雫石町教育委員会 〒020-0595 岩手県岩手郡雫石町千刈田5番地1 担当: 社会教育課
TEL 019-692-6413(直通) E-mail: shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>から **暮らしと行政** → **教育委員会** をクリック!